

ISF NET

いまさら聞けない ライセンス概要

【デモ実施】Power Platform入門セミナー

<https://www.isfnet-services.com/>



株式会社アイエスエフネット

技術本部

クラウドソリューション部 第5グループ

オトゴン オーガンザヤ Uuganzaya Otgon

2019年から Microsoft 365 導入支援を担当

現在は主に Power Apps / Power Automate を使用した
業務改善ツールの作成やトレーニングを担当しています

本日のアジェンダ

1. Power Platformとは？

2. Power Appsとは

3. Power Appライセンス概要

4. Power Automateとは

5. Power Automateライセンス概要

6. デモ実施：PowerAppsで簡単なアプリを作成し、Power Automateと連携

7. Power Platform活用事例

8. Power Platformトレーニングパッケージのご紹介

Power Platformとは



Power Platform は、Microsoft 社が提供する、業務アプリの開発やデータ分析、業務の自動化などをユーザー自身で実現させるのための統合プラットフォームです。

下記の5つのサービスによって構成されており、すべてに共通して「ユーザー自身による**ノーコード、ローコード**での開発を可能にする」ことがコンセプトになっています。

Power Platform



Power Apps

業務アプリ作成



Power Automate

業務プロセスの自動化



Power BI

データ分析・予測



Power Pages

Webサイト作成



Copilot Studio

会話型AIプラットフォーム

Power Platformを構成する 5つのサービスについて説明します。



Power Appsは、プログラミングスキルがなくて、ローコードで、だれでも簡単にアプリ開発が可能なサービスです。

Power Apps ではシステムを構築・開発するための必要な機能が備わっているため、業種や業務内容を問わずユーザー自身でアプリを開発でき、さまざまな現場のニーズに合わせたアプリケーション作成が可能です。



Power Automate は、様々なシステム同士を連携させ、「業務プロセスの自動化」を実現するサービスです。

プログラミングスキルのない人でも、メールの送受信や添付ファイルの保存、申請・承認作業といった毎日繰り返し実施されるルーティン業務や作業の自動化を実現することが可能です。



Power BI は、データを分析し、グラフやダッシュボードなどを活用しデータの可視化を行うBI（ビジネス・インテリジェンス）ツールです。
さまざまな種類のデータソースと接続可能で、効率的なデータの分析や統合、わかりやすいレポートの作成などが行なえます。



Power Pages は、ローコードでWebサイトを作成できるサービスです。
テンプレートがあらかじめ用意されており、プログラミングの知識がない方でも直感的な操作でページやコンテンツを作成することが可能です。
JavaScriptのコーディングやWeb APIとの連携を行いカスタマイズすることもできます。



Copilot Studio は、コパイロットを作成およびカスタマイズできるようにするエンドツーエンドの会話型 AI プラットフォームです。Copilot Studio を使用すると、社内外のシナリオのニーズに合ったコパイロットを簡単に設計、テスト、公開できます。

※Power Virtual Agentsとサービス統合されています。

Power Platformに含まれる各サービスは
それぞれのサービス単体でも様々なことができますが、
複数のサービスを組み合わせることで、より **業務の効率化** を実現できます。

たとえば・・・

Power Apps で作成したアプリからデータの閲覧/更新を行い、
それらのデータを **Power BI** で可視化/分析し、
Power Automateで定期的に通知する、というようなことが出来るようになります。



Power Platformを導入するメリット



業務効率化を実現

Power Platformの連携機能をうまく活用することで、ルーティン業務を自動化したり、入力チェックの手間を省くなど、業務の品質を維持したまま勤務時間の削減を図る事ができ、業務効率化に役立ちます。



開発コストの削減

Power Platformにはシステムを開発のための必要機能が既に用意されています。開発会社やシステム部門に頼ることなく、現場主導で開発を行うことができ、開発コストや開発期間を抑えることができます。



セキュリティ対策も 万全

Power PlatformはMicrosoftが提供するフルクラウドのサービスのため、「データが消える」、「ウイルスに感染する」と行ったリスクを避けて、業務を行うことができます。



費用が明確

Power Platformのライセンスは契約者数やセッション数によって決定される月額課金サービスなので、費用が明確です。月々のランニングコストを抑えながら、ハイクオリティなサービスを使うことができます。

Power Appsとは





Power Apps は、プログラミングの知識や技術、スキルが無くても、ローコードでビジネスアプリケーションを作成できるサービスです。

Power Apps

■アプリをWEBブラウザで作成できる

アプリ開発専用のツールをインストールすることなく、EdgeやChromeなどの最新のWebブラウザで、簡単にビジネスアプリを作成できます。

■PowerPoint や Excel のような使い心地

PowerPoint で図形を作るような感覚でアプリの見た目をデザインし、Excel の数式バーに関数を入力するような感覚でアプリの動作を設定できます。

■様々なデータと連携できる

SharePoint や OneDrive に保存したExcelファイルなど Microsoft系のサービスはもちろん、Google Drive や Dropbox など、他社サービスとも連携しデータソースとして利用することができます。

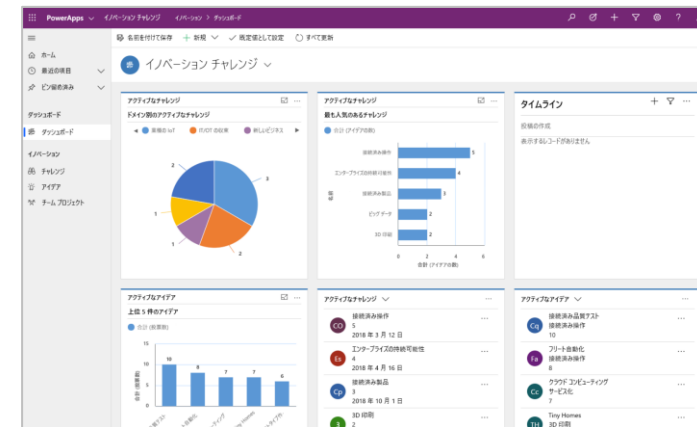
Power Appsでは、「**キャンバスアプリ**」、「**モデル駆動型アプリ**」の
2つのアプリケーションを作成できます。

キャンバスアプリ

キャンバスに絵を描くように、好きなように
レイアウトの設計が可能です。

あらかじめ用意されたパーツをドラッグ＆
ドロップで組み合わせ、Excelのような関数を使
って処理ロジックを構築します。

モデル駆動型アプリ



モデル駆動型アプリは、データ中心のアプリケー
ションを作成するためのフレームワークです。

数値やデータをフォーム化、グラフ化、

ダッシュボード化できるため、

主に**管理者向け**のアプリ作成に向いています。

たとえば、こんなお困りごとはありませんか？

作業時の業務報告をメールで行っているが、
入力内容に不備があることが多い。
過去データの確認を行う際、
毎回メールを検索が必要で、管理が大変。



Excelで備品管理を行っているが、
管理が属人化してしまっている。
リアルタイムでの利用状況が把握しづらい。
スマートフォンからも確認したい。



Power Appsで、このようなキャンバスアプリを作成し、課題を解決できます

業務報告アプリ

業務報告

* 作業日時: 2/4/2016 16:00 * カテゴリ: Invoice 顧客情報: Invoice

作業者: Lynn Haney

* 優先度: 350 * 進行状況: USD

上長コメント

City: Colorado State: CO

作業者	ステータス	作業日	顧客名
鈴木一郎	進行中	2023/05/18 9:00 am	〇〇株式会社
田中太郎	進行中	2023/05/18 13:00 pm	××株式会社
山田花子	開始	2023/05/10 10:00 am	株式会社ABC
佐々木博	完了済み	2023/05/02 9:00 am	1 2 3 グループ
松田加奈子	進行中	2023/04/18 15:00 pm	LMN株式会社
山口孝太	開始	2023/04/15 16:00 pm	〇〇株式会社
鈴木一郎	進行中	2023/04/14 9:00 am	××株式会社
田中太郎	進行中	2023/04/08 13:00 pm	株式会社ABC
山田花子	開始	2023/04/07 10:00 am	1 2 3 グループ
佐々木博	完了済み	2023/03/18 9:00 am	LMN株式会社
松田加奈子	進行中	2023/03/17 15:00 pm	〇〇株式会社
山口孝太	完了済み	2023/03/12 16:00 pm	××株式会社
鈴木一郎	進行中	2023/03/10 9:00 am	株式会社ABC
田中太郎	開始	2023/03/09 13:00 pm	1 2 3 グループ
山田花子	進行中	2023/03/05 10:00 am	LMN株式会社
佐々木博	完了済み	2023/03/04 9:00 am	〇〇株式会社
松田加奈子	進行中	2023/03/01 15:00 pm	××株式会社

> 詳細

作業日時: 2023/05/18 9:00 am 作業者: 鈴木一郎

顧客名: 〇〇株式会社 ステータス: 進行中

作業概要: 〇〇株式会社様向け××プロジェクト、確認作業。5名で以下の作業を実施しました。
 ・〇〇構築
 ・〇〇確認及びテスト
 ・ドキュメント作成

上長コメント: 確認しました。依頼

- 業務報告の入力画面を作成し入力内容を統一
- 登録済みの内容を一覧で確認、検索可能

備品管理アプリ

備品管理

すべての備品 貸出中 貸出可能

Q 備品検索

モニター Monitor スピーカー Speaker 書籍 Books その他 Others

すべての備品の貸出状況

スピーカー

検索アイテム

スピーカー1 分類: スピーカー 貸出中

スピーカー2 分類: スピーカー 利用可能

スピーカー3 分類: スピーカー 利用可能

貸出登録

Power Apps基礎マニュアル

分類: 書籍

貸出状況: 貸出中

利用者: 黒田 真未

- アプリから備品の利用状況を一覧で可視化
- 新しい備品の登録、貸出登録もスマートフォンから誰でも簡単に操作可能

Power Appsライセンス概要



Power Appsのライセンスは大きく「**無償版**」と「**有償版**」の2つに分かれます。

無償版

Power Apps Basic

Office 365 E1
Office 365 E3
Office 365 E5
Office 365 F3

M365 Business Basic
M365 Business Standard
M365 Business Premium

Microsoft 365 F3
Microsoft 365 E3
Microsoft 365 E5

有償版

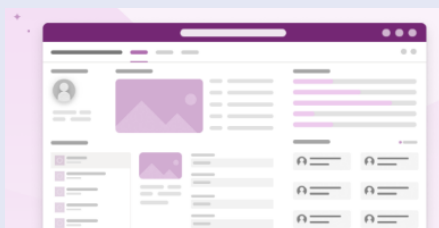
Power Apps per app

Power Apps Premium

Power Appsの「無償版」について

無償版 = Power Apps Basic

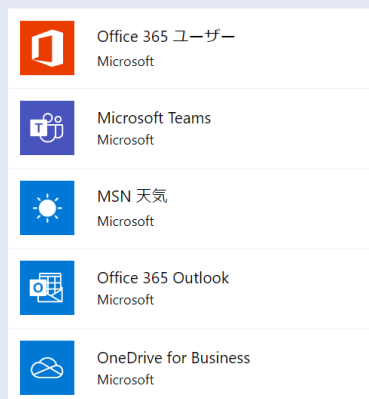
キャンバスアプリで
無制限に作成可能



空のキャンバス アプリ

空白の画面にコンポーネントを追加しながら
アプリをビジュアルにデザインできます。そ
の後、データを関連付けます。 [詳細情報](#)

データ接続で
標準コネクタを利用可能



O365、M365の
ライセンスに含まれる
使用権である

Dataverse for Teams
利用可能

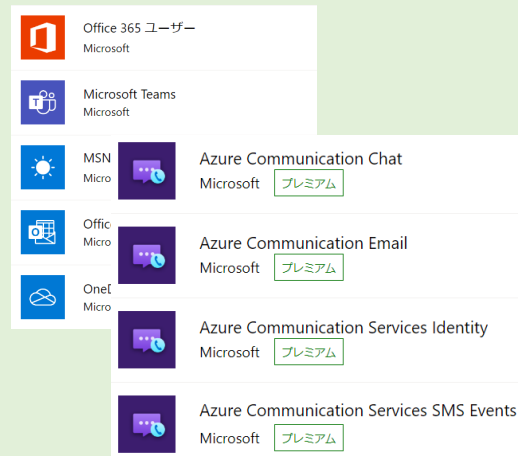
Power Appsの「有償版」について

有償版 = Power Apps per app

キャンバスアプリに限らず
1つのアプリを作成可能



データ接続で標準コネクタとあわせて**プレミアムコネクタ**も利用可能



月額：756円
(**1つのアプリのみ**)

Dataverse 利用可能

データベース容量：50 MB
ファイル容量：400 MB

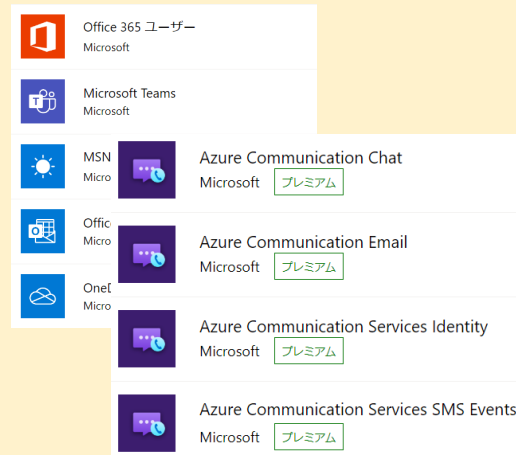
Power Appsの「有償版」について

有償版 = Power Apps Premium

キャンバスアプリに限らず
無制限を作成可能



データ接続で標準コネクタとあわせてプレミアムコネクタも利用可能



月額：2,998円
(1ユーザーのみ)

Dataverse 利用可能

データベース容量：250 MB
ファイル容量：2 GB

結局、どのライセンスを選んだらいいの？



Aさん

Microsoft 365を導入したけど
業務効率化のためにも社員のみんなに
Power Platformのサービスを試してほしい

Power Apps Basic



Bさん

毎日のお弁当発注作業が大変。
アプリ作成して生産性をアップしたい

Power Apps per app

Power Automateとは





Power Automate

Power Automateは、様々なシステムを連携して、日常的に行っているタスクを自動化するためのサービスです。

ローコード・ノーコードで直感的に素早く自動化ワークフローを作成することが可能です。

■ テンプレートが豊富に提供されている

Power Automate ではテンプレートが豊富に提供されており、業務プロセスの自動化に不慣れな方でもスピーディにプロセスを作成できます。

■ 直感的な操作で簡単にフローを構築できる

オブジェクトの組み立てが中心なので、ITエンジニアではない現場のユーザーレベルでも、ドラッグ＆ドロップだけで身の回りのフローを直感的に構築することができます。

■ 様々なサービス、データと連携できる

Teams や SharePoint、Outlookなど、様々なサービスと連携し処理を自動化することができます。Microsoft 365以外とのデータソースとの接続も可能です。

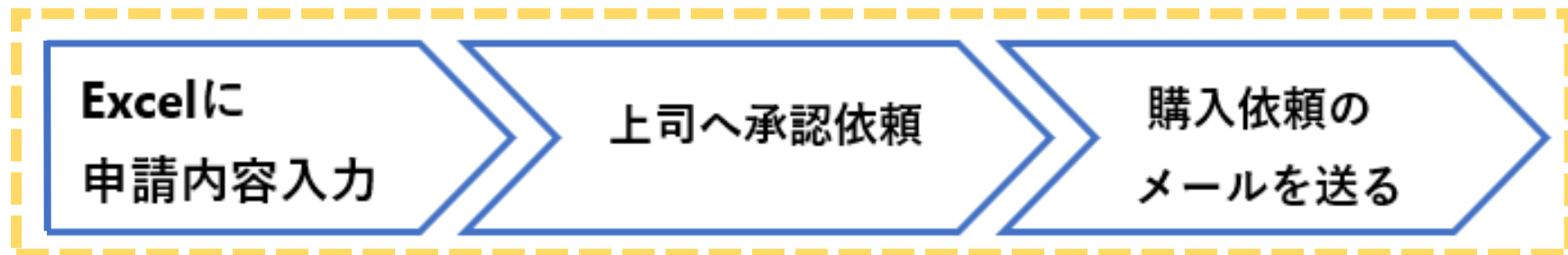
そもそも“フロー”ってなに？

Power Automate におけるフローとは、「**一連の作業の流れ**」を表します。

例えば、部署で新しい備品が必要になったとき、

1. Excelの申請用紙に内容を入力し、
2. 申請用紙をメールに添付して上司に承認依頼をおこない、
3. 承認されたら担当部門へ購入依頼のメールを送信する

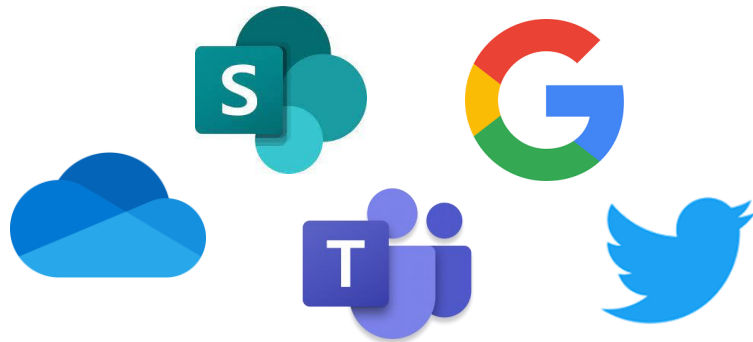
というような、業務や作業の開始から完了までの一連の流れを“**フロー**”と呼びます。



フロー

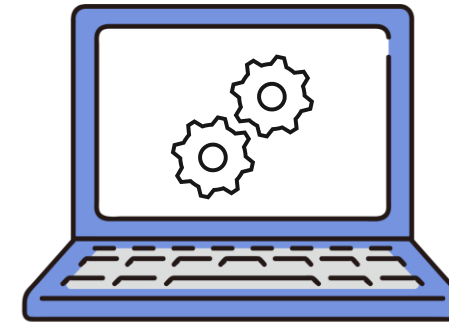
Power Automateでは、「**クラウドフロー**」、「**デスクトップフロー**」の2種類のフローを作成できます。

クラウドフロー



クラウド上で提供されているサービスを連携し自動化を行うフローです。
Webブラウザを使用してフローを構築します。
Web上でAPIが用意されているサービスと連携し自動化することが可能です。

デスクトップフロー



ローカルデバイス上のアプリケーションや操作を自動化するフローです。
Power Automate Desktopのインストールが必要になり、Webブラウザからの操作ではなく、アプリケーション上でフローを構築します。

たとえば、こんなお困りごとはありませんか？

SharePointリストで顧客データを管理しているが、
更新に気づけず大事な情報を見逃してしまうことがある…

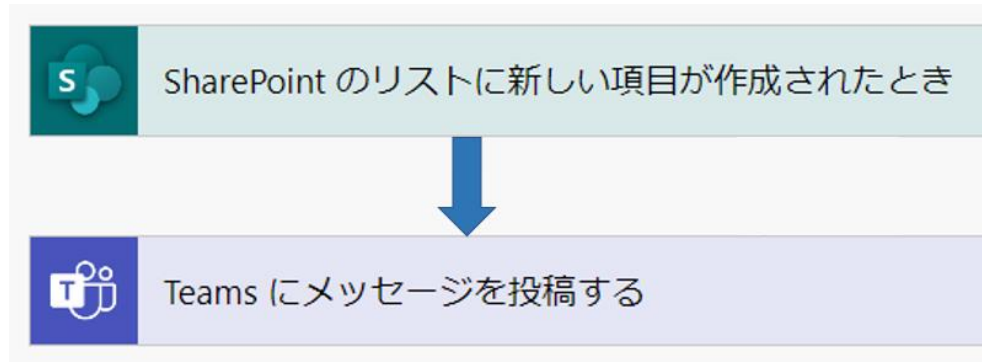


システムの利用申請をメールで行っているが、
システムごとの申請先の確認や、
メール対応に時間がとられてしまう…



Power Automateで、このようなクラウドフローを作成し、課題を解決できます

リストにデータが登録されたら、Teamsで自動通知



- SharePointリスト起点にフローが起動する
- リストに新しいアイテムが登録されたときにフローが起動し、指定したチャンネルへメッセージを自動投稿する

承認フローを自動化



- Formsで申請画面を作成しておく
- 申請フォームで選択されたカテゴリに応じて、承認担当者へ自動で承認依頼を送信する

Power Automate ライセンス概要



Power Automateのライセンスは大きく「**無償版**」と「**有償版**」の2つに分かれます。

無償版

Power Automate Basic

Office 365 E1
Office 365 E3
Office 365 E5
Office 365 F3

M365 Business Basic
M365 Business Standard
M365 Business Premium

Microsoft 365 F3
Microsoft 365 E3
Microsoft 365 E5

有償版

Power Automate
Premium

Power Automate
Process

Power Automate
Hosted Process

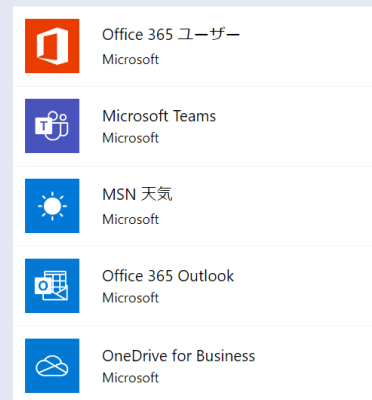
Power Automateの「無償版」について

無償版 = Power Automate Basic

ユーザーが無制限に
フローを作成可能
※RPAを除く



データ接続で
標準コネクタを利用可能



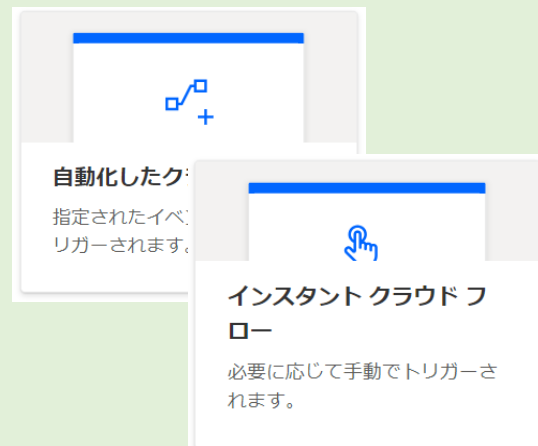
O365、M365の
ライセンスに含まれる
使用権である

Dataverse for Teams
利用可能

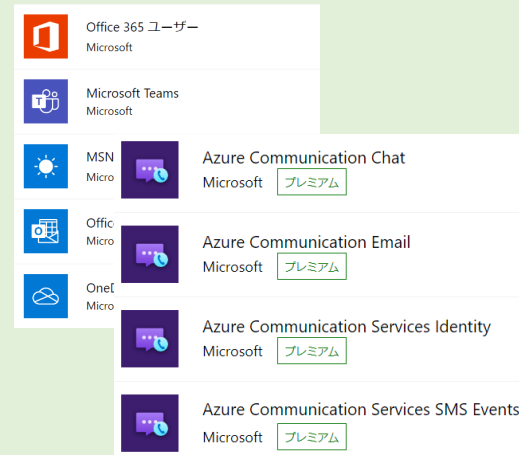
Power Automateの「有償版」について

有償版 = Power Automate Premium

ユーザーが無制限に
クラウドフローを作成できる
アテンド型RPA



データ接続で標準コネクタと
あわせて**プレミアムコネクタ**も
利用可能



月額：2,248円
(**1ユーザーのみ**)

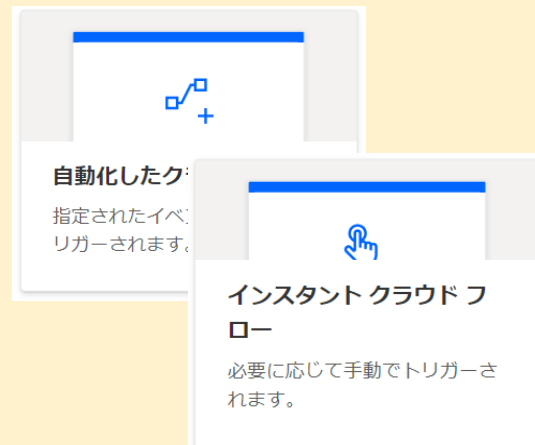
Dataverse 利用可能

データベース容量：250 MB
ファイル容量：2 GB

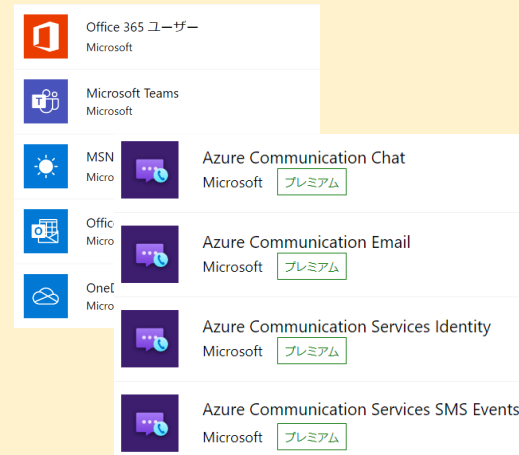
Power Automateの「有償版」について

有償版 = Power Automate Process

ユーザーが無制限に
フローを作成できる
非アattend型RPA



データ接続で標準コネクタと
あわせてプレミアムコネクタも
利用可能



月額：22,488円
(1フローのみ)

Dataverse 利用可能

データベース容量：50 MB
ファイル容量：200 MB

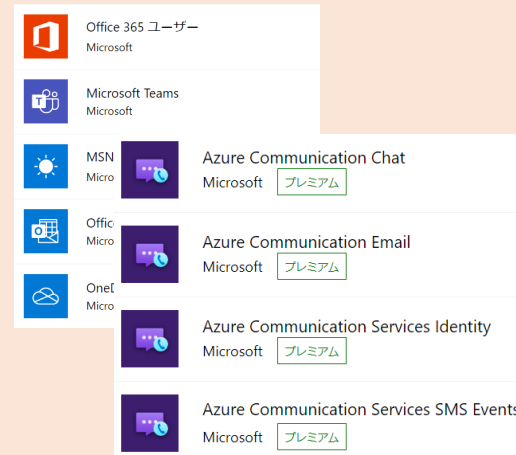
Power Automateの「有償版」について

有償版 = Power Automate Hosted Process

ユーザーが無制限に
フローを作成できる
非アattend型RPA



データ接続で標準コネクタと
あわせて**プレミアムコネクタ**も
利用可能



月額：32,233円
(1フローのみ)
**Microsoft
ホステッド仮想マシン**

Dataverse 利用可能

データベース容量：50 MB
ファイル容量：200 MB

結局、どのライセンスを選んだらいいの？



Aさん

仕事でOutlookやTeamsをよく使ってる
よく受信するメールに自動返信したい。

Power Automate Basic



Bさん

メールに添付されてくるファイルを
デスクトップ上に自動保存したい。

Power Apps Premium

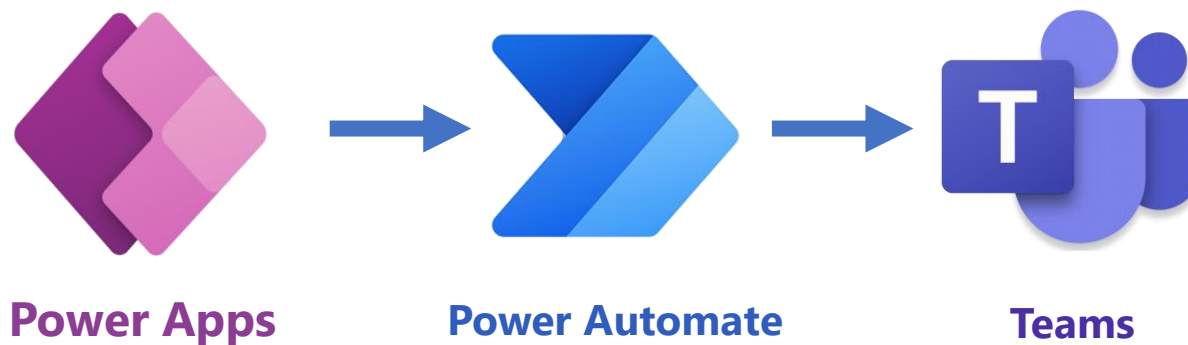
PowerAppsで簡単なアプリを作成し

Power Automateと連携しよう



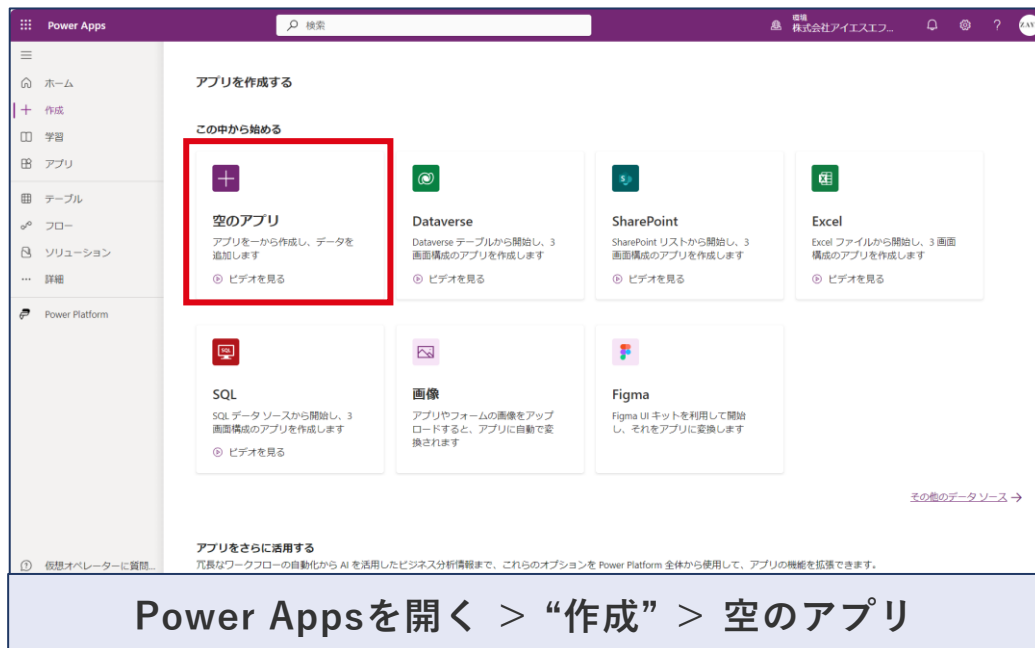
PowerAppsとPower Automateを連携し、 メッセージの自動投稿フローを作成する

「Power Appsアプリ上で新しいアイテムが追加されたときに、Teamsにメッセージを自動投稿する」フローを作成します。



STEP 1：アプリを作成

Power Appsの**”キャンバスアプリ”**を利用し、アプリを作成します。
空のキャンバスを選択してアプリ画面を作成します。



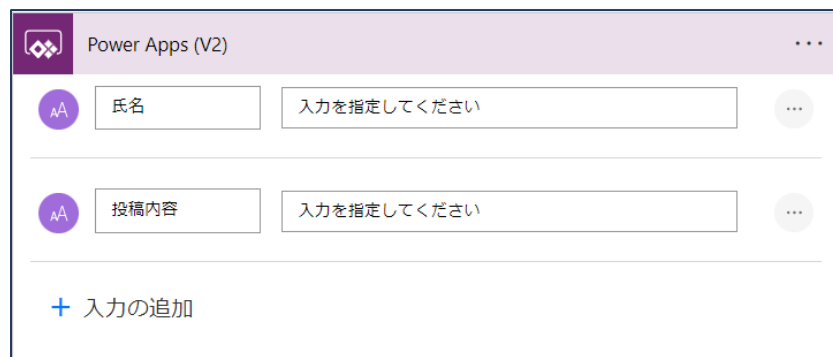
STEP 2 : Power AppsとPower Automateの連携

Power Appsのアプリ作成画面から
Power Automateのフローを作成し、連携します。



STEP 3：フローを作成

クラウドフローは、自動化処理を起動するための「**トリガー**（きっかけ）」と、処理を行うための「**アクション**（動作）」という2つの要素で構成されます。



Power Apps (V2)


氏名 入力を指定してください

投稿内容 入力を指定してください

+ 入力の追加

1：トリガー

「**Power Apps (V2)**」から「**テキスト**」を指定



チャットまたはチャンネルでメッセージを投稿する

* 投稿者 ユーザー

* 投稿先 Channel

* Team 検証

* Channel General

* Message

Font 12 B I U 挿入 削除 解除

【動怠連絡】

氏名 x

投稿内容 x

Subject Add message subject

詳細オプションを表示する

2：アクション

メッセージの「**投稿先チーム**」と「**チャンネル**」、
「**メッセージ内容**」を指定

STEP 4：アプリのカスタマイズ

作成したアプリをより使いやすくカスタマイズします。

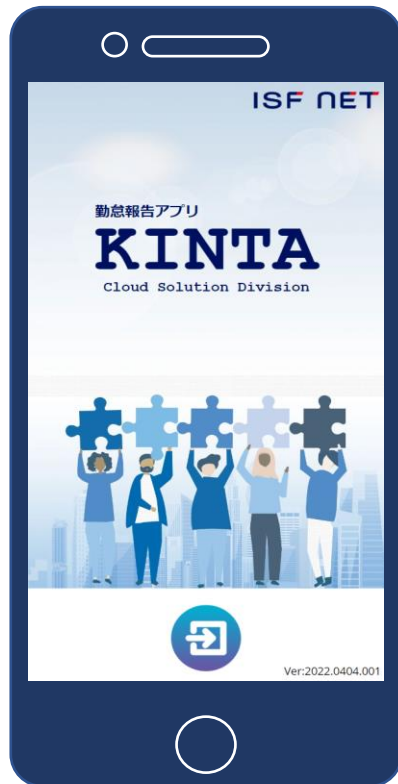
Webブラウザ上でアプリの”見た目”を編集し、”関数”を使ってアプリの”動き”を指定します。



Power Platform 活用事例



リモートワークを導入したが、
部内でメンバーの**出勤状況の把握**、**記録管理**が課題に



✓ 勤怠管理アプリ を作成



Power Appsで「勤怠管理アプリ」を作成し、
リモートワークの勤務状況を見える化



打刻情報のデータベースへの登録 から、
Teamsへの投稿までを自動化

✓ 勤怠管理アプリ 「KINTA」

KINTA

2023年06月06日 11時07分56秒

出勤場所
テレワーク

午前の予定
テレワーク

午後の予定
テレワーク

テレワーク
オフィス
外出
休暇

アプリから出勤、退勤時に
出勤場所、予定を打刻

勤怠連絡 投稿 ファイル 会議のメモ Wiki 出勤簿 メモ +

星野 8:42
業務開始します。
本日の出勤場所はテレワークです。
午前の予定は【テレワーク】、午後の予定は【テレワーク】となります。

返信

森澤 8:42
業務開始します。
本日の出勤場所は外出（直行）です。
午前の予定は【外出】、午後の予定は【テレワーク】となります。

返信

上地 8:50
業務開始します。
本日の出勤場所はオフィスです。
午前の予定は【オフィス】、午後の予定は【オフィス】となります。

登録内容を
Teamsへ自動投稿

名前、打刻日時、打刻内容を
Excelファイルへ自動登録

KINTA

● = 出勤 ● = 欠勤

ユーザー検索

杉山
箕岡
松本
遠藤
田口
塚原
岡村
佐藤
曾我
井口
黒田
渡邊
加藤
花角

アプリ上に出勤状況を
一覧表示

Power Platform トレーニング パッケージ

のご紹介



Power Platformトレーニングパッケージ



Power Appsトレーニング 入門編

「Power Apps」で行える「ローコードアプリ開発手法」を学習いただくためのトレーニングです。

形式	オンサイトトレーニング
時間	約 2 時間
前提条件	Microsoft 365の基礎知識・基本操作をご存じな方
コース内容	<ul style="list-style-type: none"> ● Power Apps / Power Automate 概要 ● キャンバスアプリとモデル駆動型アプリの違い ● キャンバスアプリ開発手法 ● キャンバスアプリ開発と頻繁に利用する関数 ● 実習：自動生成アプリの作成と展開



Power Appsトレーニング 応用編

ハンズオントレーニングを通じてより実践的なアプリケーション開発を体験いただくコースです。

形式	オンサイトトレーニング
時間	約 4 時間
前提条件	Power Apps、Power Automateの基礎知識をお持ちの方
コース内容	<ul style="list-style-type: none"> ● データソースの準備 ● フォームの作成と連携 ● フォームコントロールと基本となる関数 ● Power Automateによる通知フロー作成と通知 ● アプリ作成時の注意点など

Power Platformトレーニングパッケージ



Power Automateトレーニング 入門編

Power Automateの基礎知識やテンプレートを利用した簡単なフローの作成について解説いたします。

形式	オンサイトトレーニング
時間	約 2 時間
前提条件	Microsoft 365の基礎知識・基本操作をご存じな方
コース内容	<ul style="list-style-type: none"> ● Power Automate 概要 ● Power Automateの基礎知識 ● ハンズオン：テンプレートを利用したフローの作成 ● ハンズオン：簡単な承認フローの作成



Power Automateトレーニング 応用編

Power Automateを用いた複雑なフロー（条件付き通知や多段階承認フロー）の構築を体験いただくことを目的としたコースです。

形式	オンサイトトレーニング
時間	約 4 時間
前提条件	Power Apps、Power Automateの基礎知識をお持ちの方
コース内容	<ul style="list-style-type: none"> ● SharePoint リストとの連携 ● Power Apps との連携 ● 条件付き通知フローの作成 ● 多段階承認フローの作成



アイエスエフネットは、

さまざまな課題にこたえるための、ITソリューションを提供しています。

貴社の経営課題を抽出し、解決策となるITソリューションの
導入、運用、保守に至るまで一気通貫で全力サポート。



ITに関するお困りごとは、弊社担当にご相談いただくか、
下記のURLやQRコードよりお問い合わせください！



弊社サービスサイトはこちら



<https://www.isfnet-services.com/>



当資料に掲載されている内容、お問い合わせ先、サービス・製品の価格、仕様、その他の情報は、発表時点の情報です。
その後変更となった際、ダウンロードのタイミングによっては旧情報が含まれる場合があります。あらかじめご了承ください。